



持留小で書き初め会

1月11日(水)、持留小学校において書き初め会がおこなわれ、野方で習字教室を開いている松山トシ子さんが、3年生から6年生16名に書き方を指導しました。

松山さんは同校の書き初め会で10年以上指導しています。児童は、文字の形や筆使いなど書き方やポイントをしっかりと聞き、3年生は「友だち」、4年生は「美しい空」、5年生は「世界の国」、6年生は「伝統を守る」という字を丁寧に書き上げました。

6年の中島颯太さんは「楽しかった。先生に書き方のコツを教えてもらい、きれいに書けました」と話してくれました。



無病息災と平和を願い 菱田小で鬼火焚き

1月8日(日)、菱田小学校の校庭において、同校主催の「鬼火焚き」が初めて開催されました。

これは、菱田公民分館や同校保護者によるおやじの会、菱田分団の協力で開催され、児童や保護者、地域の方が訪れました。南方神社の宮司宮内徹さんが祝詞をささげた後、卯年の5年生5名が約8メートルのやぐらに火を付けました。パチパチと勢いよく燃え上がるやぐらに、歓声が聞こえました。

代表して点火した亀澤遼介さん、神崎佑仁さん、崎田圭威さん、中村燈菜さん、山崎心夏さんは「迫力があった！心にもパチパチと感動がした。健康で幸せな1年にしたい」と話してくれました。



浜屋将太投手、応援しています

1月6日(金)、本町出身でプロ野球選手の浜屋将太投手(西武ライオンズ)の母、幹子さんが東町長を表敬訪問し、浜屋投手のサイン入りのユニフォームとキャップを贈呈しました。

浜屋投手は、樟南高等学校時代に甲子園に出場し、三菱日立パワーシステムズを経て、令和元年のドラフト会議で2位指名され入団しました。昨年はケガの影響もあり2軍で調整していましたが、秋季キャンプでは調子も良く、今シーズンの1軍定着をめざしています。

浜屋投手からひとこと「1試合でも多く出場できるように頑張りますので、応援よろしく願います！」